



「ひがしひろしま 農業GUIDE 2024」

vol.5
Higashihiroshima
Agricultural
guide book



土とともに…

いざ農業をはじめようと思ったときに、何を植えるのかよりも先に考えておかなければいけないことがあります。

それは、どんなものを育てる時にも必要になる「土」の存在です。土は常に私たちの身近にあってその必要さを見失いがちですが、「土」こそ農業をするうえで最も大事な存在と言っても過言ではありません。

農業ガイド Vol.5 では、そんな「土」にスポットをあて、未来の日本の農業のために奮闘している農家や取り組みについて紹介します。また、国や市の助成金についても紹介していますので、農業をはじめようとするあなたの背中をそっと押せればと思っています。

INDEX

P.2 市の土づくりの取り組みについて

P.3 安芸の山里農園はなあふ
森昭暢さんインタビュー

P.4・5・6 東広島で活用できる
園芸振興に関する
補助金一覧

P.7 「志和アグリ図書館」の使い方
園芸センター内に図書館を特設

P.8 園芸センターを活用しよう
相談窓口や地域ニュース



市の土づくりの取り組みについて



土壌分析作業の様子

東広島市は、広島県内有数の水稲地帯で、農地の多くは、ほ場整備により稲作向けに改良されていて、保水性の良い農地となっています。

一方、野菜などの園芸作物は排水性の良いほ場を好むものが多く、稲作からの転作を行う際に、排水性が大きな課題となっています。

また、園芸作物の栽培で用いた肥料が蓄積して、作物の生育に悪影響を及ぼすことが心配されています。

そこで、市では、土づくりに対する取り組みを応援するために、水稲作から園芸作物への水田転作において、排水を良くする取り組みに対する助成事業や、園芸センターで土壌分析診断を行い、作物に応じた適正施肥を助言するなどの支援を行っています。

農業を始める皆様には、土づくりをしっかり行い、作物の健全な生育を心掛けることで、収穫量や品質を良好なものとしていただきたいと思います。

園芸センターの取り組み

園芸センターの露地で緑肥の利用を展示しています。

緑肥は、有機物補給による土壌の団粒化や根伸長による下層土の硬度・透水性の改善等により、土づくりに役立ちます。また、根粒による窒素固定や溶脱養分の吸収による養分の蓄積、有機物補給による有用生物の活性化

は、いずれも減肥に役立ちます。さらに、有害生物の制御や土壌侵食の防止などにも効果が期待されています。これから園芸センターでは漉き込んで、夏野菜を定植します。

また、ミミズコンポストで作られた良質な堆肥で、プランター栽培をしています。

資格を取れば、

アドバイザーになれる

東広島市でも、行政・JAだけでなく農業者が資格を取得して、農業者へ土づくり等のアドバイスをされている方がおられます。

広島県指導農業者

担い手育成や地域の農業振興に貢献している農業者で、県から認定資格を取得された方が、就農に興味のある方や新規就農者の相談に対応しています。



オーガニックプロデューサー

有機農業を推進する自治体や産地、参入希望する法人などを対象に、有機農業の産地形成を包括的に支援しています。



緑肥(ライ麦)による土づくりの様子



ミミズ堆肥の展示



はなあふ 森昭暢 代表

「ひがしひろしま 農業GUIDE 2024」 Higashihiroshima Agricultural guide book

INTERVIEW

はなあふ

安芸の山里農園 はなあふ
東広島市志和町志和西1537-1

就農13年目 土を通して人と作物を結ぶ

ベテラン就農者に聞く！

東広島市志和町で野菜や米を生産している森昭暢さん。広島県指導農業士、オーガニックプロデューサー、土壌医としての資格も持つ森さんが農業を志した理由や農業の魅力について話を聞きました。

「なぜ志和町を選んだのでしょうか？」

標高の高さ、昼夜の寒暖差、緩やかな風、日照時間、きれいな水、大消費地に近いなど良い条件がそろっていると感じたからです。また、地域の人が受け入れてくれたというのが大きいです。

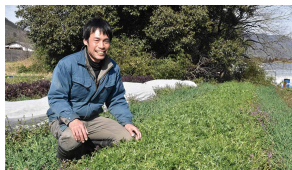
「農業を始めたきっかけを教えてください」

土壌の劣化を食い止めたという思いが一番です。大量生産大量消費により土壌がとて

も劣化しているという現状を知りました。細く長く農業を続けていくことができればいいと思っています。

「土に興味を持ったきっかけは？」

昔、東京でサラリーマンとして働きながら趣味で新潟でお米を栽培していました。その時にカエルやミミズなど小さいころから触れ合ってきた生き物が畑にいないという現状を目の当たりにしました。多くの農家が化学肥料の原料を海外に依存しているという現状も知り、地域資源を活用しての農業が必要なのではないかと考えるようになりました。何



見渡すかぎり森さんの農園

「一度劣化してしまっただけでいい状態に戻すことは可能なのですか？」

時間はかかりますが可能です。土壌医の資格を取り、現在は農家

「だから土壌医を目指したのですか？」

良い土壌で根がしっかりと張っている野菜は天候や、害虫の影響をあまり受けません。私の畑の野菜は夏に雨が少なくても立派に成長できます。これは地面にしっかりと根が張っており土の深くの養分をしっかりと吸収しているためです。大型機械をたくさん使って農作業すると土が固くなってしまう十分に根を張ることはできません。

「森さんの畑はどのような様子ですか？」

一般的に田畑に占める腐植有機物の割合は3%が目標とされています。私の畑では8%



吉田高校の授業の様子

「有機栽培にどのような想いをもって取り組んでおられますか？」

有機栽培の本質は循環です。そのためには土壌をはじめとする全ての要素が健全でなければいけません。人と生態系の調和した持続可能な農業を目指しています。その結果が有機栽培につながっているんです。

「やりがいを感じるの」

「今後の目標は？」

「野菜が育つのですか？」

「植物の光合成産物の1割は土に分泌されます。ここに集まる生き物が（活発に活動し）、土と作物を健康に育ててくれます。」

「森さんの畑はどのような様子ですか？」

一般的に田畑に占める腐植有機物の割合は3%が目標とされています。私の畑では8%



農業について学ぶ武田中学・高校の学生

「はどのようなときですか？」

野菜嫌いのこともありますが野菜を食べた、病気がかかってくくなった、成績が上がったなど実際に食べた方からのうれしい報告を受けるときですね。私の栽培した野菜を食べ始めたという話を聞いて良かったと強く思いました。

「今後の目標は？」

「やりがいを感じるの」

「今後の目標は？」

「野菜が育つのですか？」

「植物の光合成産物の1割は土に分泌されます。ここに集まる生き物が（活発に活動し）、土と作物を健康に育ててくれます。」

「森さんの畑はどのような様子ですか？」

一般的に田畑に占める腐植有機物の割合は3%が目標とされています。私の畑では8%

「森さんの畑はどのような様子ですか？」

一般的に田畑に占める腐植有機物の割合は3%が目標とされています。私の畑では8%

「森さんの畑はどのような様子ですか？」

一般的に田畑に占める腐植有機物の割合は3%が目標とされています。私の畑では8%

「森さんの畑はどのような様子ですか？」

一般的に田畑に占める腐植有機物の割合は3%が目標とされています。私の畑では8%

「森さんの畑はどのような様子ですか？」

一般的に田畑に占める腐植有機物の割合は3%が目標とされています。私の畑では8%

「森さんの畑はどのような様子ですか？」

一般的に田畑に占める腐植有機物の割合は3%が目標とされています。私の畑では8%

「森さんの畑はどのような様子ですか？」

学生ライター／広島大学2年

東 慧佑 さん



取材を終えて

土づくりが農業にとっても大事なことが分かりました。農業に無知だった私にとって実際に働いている方のお話を伺ったり、実際に畑や田んぼを見学したりという体験は大変貴重で新鮮でした。土づくりに真摯に向き合う森さんと話すことで、おいしい野菜の裏には生産者の絶え間ない尽力があることをひしひしと感じました。

私たちの食生活には野菜の存在が欠かせません。多くの若者に農業の魅力に気付いて欲しいと思いました。

東広島で活用できる

園芸振興に関する補助事業一覧

農業経営を支える補助金制度とは、農業者の高齢化や担い手不足、食料自給率の低下などの問題を解決するために、農業者が取り組む経営人材の育成や施設整備、担い手の確保などさまざまな目的のための制度です。ぜひ参考にしてください。



問い合わせ先 園芸センター TEL082-433-4411

事業名		対象者	補助率	補助額(上限)	要件・補助内容・申請先
土づくり支援	土壌分析診断	簡易分析	無料	制限なし	PH、EC、硝酸態窒素
		7項目分析		1農家あたり年5点まで	PH、EC、N、P、K、Ca、Mg
	土壌分析検査支援事業		農業者及び農業者団体	補助対象経費の2/3以内	5万円 ●上記7項目分析に加えて、微量元素又は微生物の分析を行う ●農業者1人あたり、5万円に達成するまで年度内に何回でも申請可能
	園芸作物ほ場排水等改善支援事業		園芸作物出荷販売農業者	補助対象経費の1/2以内	200万円 ●5a以上 ●資材代(暗渠、明渠、客土などに必要な消耗品) ●機械リース代(軽トラ、トラクター等汎用性の高い機械を除く)
産地育成	なす産地強化支援事業		農業者団体及び農業協同組合	補助対象経費の1/3以内	15万円 自動かん水吸液装置及び支柱資材 ☎JAひろしま広島中央地域本部 082-423-5913
	特産振興品育苗事業	農業者団体及び農業協同組合	補助対象経費の1/2以内	予算の範囲内	柑橘 ☎JAひろしま芸南地域本部 0846-46-1055 西条柿 ☎JAひろしま広島中央地域本部 082-423-5913
			補助対象経費の1/2以内	予算の範囲内	馬鈴薯 ☎JAひろしま芸南地域本部 0846-46-1055



環境制御装置の導入事例

1. あなたの土壌の分析結果

診断項目	標準値	測定値	判定
陽イオン交換容量(CEC) meq/100g	(10)	-	-
PH(H ₂ O)	5.6 ~ 5.0	4.8	低い やや低い 適正 やや高い 高い
電気伝導度(EC) mS/cm	0.3 ~ 0.1	0.1	低い やや低い 適正 やや高い 高い
交換性石灰(CaO) mg/100g	195 ~ 137	59	不足 やや不足 適正 やや多い 多い
交換性苦土(MgO) mg/100g	7.0 ~ 4.9	2.1	不足 やや不足 適正 やや多い 多い
交換性加肥(K ₂ O) mg/100g	40 ~ 28	28	不足 やや不足 適正 やや多い 多い
交換性加肥(K ₂ O) mg/100g	2.0 ~ 1.4	1.4	不足 やや不足 適正 やや多い 多い
交換性加肥(K ₂ O) mg/100g	47 ~ 33	31	不足 やや不足 適正 やや多い 多い
交換性加肥(K ₂ O) mg/100g	1.0 ~ 0.7	0.7	不足 やや不足 適正 やや多い 多い
石灰:苦土:加里(質量比)	7 : 2 : 1	2.1 : 1.4 : 0.7	不足 やや不足 適正 やや多い 多い
有効リン酸 mg/100g	75 ~ 10	48	不足 やや不足 適正 やや多い 多い
アンモニア態チッソ mg/100g	~	2	不足 やや不足 適正 やや多い 多い
硝酸態チッソ mg/100g	5 ~ 0	4	不足 やや不足 適正 やや多い 多い

※CECの()値は推定値を示す。

2. あなたの土壌の特徴

・石灰が不足

3. 対策:100㎡あたり

・硫酸カルシウム 5kg

・馬鈴しよ元肥 10kg

PH EC 石灰 苦土 加里 有効リン酸

適正域 測定値

土壌診断結果

事業名	対象者	補助率	補助額(上限)	要件・補助内容・申請先
栽培施設普及	貸出用(経営拡大等)栽培施設購入費補助事業	農業者団体及び農業協同組合	補助対象経費の1/2以内	500万円 ●リース事業が対象・180㎡以上 ●工事費用含む ●センサー付き自動制御装置(タイマー制御は対象外) ☎JAひろしま広島中央地域本部 082-423-5913
	環境制御装置導入支援事業	園芸作物出荷販売農業者	補助対象経費の1/2以内	100万円 ●モニタリング総合制御盤、センサー付自動制御装置等(ビニールやパイプ等の消耗資材は対象外)
新規就農者向け	新規就農者育成総合対策(経営開始資金)	認定新規就農者(就農時49歳以下)	実施要綱別記2第5-2に定めるところによる	12.5万円/月×最長3年間 ●新たに農業経営を開始する際の資金 ●青年等就農計画の認定等 ※その他要件多数あるため、必ず園芸センターに事前に相談すること
	新規就農者育成総合対策(経営発展支援事業)	認定新規就農者(就農時49歳以下)	補助対象事業費の3/4以内	補助対象事業上限1,000万円 ●機械・施設・家畜導入・果樹・茶改植・機械リース等 ●青年等就農計画の認定 ●対象とする機械・設備の見積書 ●融資を受けること等 ※その他要件多数あるため、必ず園芸センターに事前に相談すること



東広島で活用できる

園芸振興に関する補助事業一覧

問い合わせ先 農林水産課 TEL082-420-0939



事業名	内 容	対象者	補助率(額)	交付基準等
グループ 営農団体の 機械等補助	グループ 営農団体の 機械購入費等 への補助	地域 グループ 営農団体	購入費の1/2 【上限 機械200万円、 農業用施設等100万円】	グループ営農団体の要件 農地面積3ha以上、 3戸以上
地力増進 支援事業	堆肥投入に 対する補助	市内農業者 及び団体	堆肥購入費の1/2以内 1トン当り1,500円が上限 【上限額20万円】	※認定農業者、認定新規 就農者、地域グループ 営農団体は堆肥購入費 の1/2又は堆肥 1トン当り3,500円が上限 【上限額50万円】
有害獣防護 柵設置事業	有害鳥獣による 農作物被害を 抑えるための 防護柵設置への 補助	農業者	防護柵資材購入費の1/2 【上限5万円】	・電気柵、トタン柵、ネット柵 毎に設置延長の条件が あります
		法人・ 団体農業者 複数人	防護柵資材購入費の2/3 【上限25万円】	
集落ぐるみ 対策推進 事業補助	集落単位で行う 総合的な鳥獣 対策費への補助	農作物被害 のある集落	講師謝礼10/10 【上限7万円】 環境改善費、防御対策費の 3/4【上限75万円】	・集落内点検を実施する ことなどの条件があり ます
農地保全・ 景観形成 推進事業 補助金	法面等への センチピード グラス・ シバザクラ植栽 への補助	農業者・ 農業者団体 等	個人申請1/2【上限50万円】 協働申請2/3【上限90万円】	・地域で協力して、一定規模 以上、植栽することなどの 条件があります

問い合わせ先 農林整備課 TEL082-420-0406

事業名	内 容	対象者	補助率(額)	交付基準等
小規模土地 改良補助 事業	農業用施設の 小規模改良に 対する補助	個人・ 農業法人	かんがい排水、揚水機、 暗渠排水等の改良事業費の 60%【上限300万円】	・受益戸数が2戸以上で、 受益面積が概ね0.5ha 以上

※各事業により個別の条件があります。詳細は東広島市HP又は担当にお問い合わせください。

園芸センターにある 「志和アグリ図書館」の使い方

東広島市立図書館の農業関係の図書館が特設されています

毎月第二・第四火曜日に東広島市立図書館職員が出張して、図書館サービスを行っています。

【サービス内容】

- ・志和アグリ図書館と東広島市立図書館の本の貸出と返却の受け付け
- ・東広島市立図書館のカードの新規利用登録の手続き
- ・読みたい本や探している本の検索や相談、予約の受け付け
- ・調べものの相談とその本や資料、情報の紹介
- ・農文協が発行した『現代農業』『農業技術大系』などの書籍や農作業に関するビデオが多数収録されたデジタルコンテンツ「ルーラル電子図書館」の閲覧



平日9:00～16:30は、館内の農業関係の本を自由に閲覧できます。

本の紹介

月刊「現代農業」

農業の技術、暮らしの知恵、産直・加工・地域づくりを掲載しています。
今回は東広島の農家が掲載された一部を紹介します。

2022年2月号(107頁)

辛すぎない「日光トウガラシ」が好き!

麗 陽子さん(志和町)

辛味が少なく、虫がつきにくく、果実が約10センチで収穫できる育てやすい日光トウガラシは、万能唐辛子です。この唐辛子の辛さ、料理への使い方が紹介されています。

2023年4月号(125～128頁)

春先から地力を生かす有機農家の育苗&定植術

森 昭暢さん(志和町)

春先の低温期には、一般栽培は初期成育から順調です。有機栽培は生育が停滞し、そのあとの気温上昇とともに生育が進み始めます。そこで春先の地温を確保するための方法と天候の影響への対応力を高めた育苗について紹介されています。

2023年9月号(78～83頁)

ラッカセイ輪作が今きてる

脇 伸哉さん(八本松町)

白ネギの連作障害対策として始めた落花生栽培。落花生は、微生物の増殖と活躍を助ける土づくりに適しています。白ネギの秀品の収穫率が上がったうえに落花生は、ハウスの中で天日干し、こだわった商品としてお届けしています。

志和アグリ図書館体験イベントを開催 「まほうの液体 えひめAIを作ってみよう!」

農山漁村文化協会中国四国支部主催で、小学生を対象に納豆などの発酵食品を使った環境配慮型の特殊肥料作りの体験イベントを開催しました。講師の原田順子さんは、デジタルコンテンツ「ルーラル電子図書館」などを使い、ペットボトルの中で材料の発酵が進む仕組みなどについて説明しました。参加した親子は「一度作ってみたかった」と満足した笑顔で出来た「まほうの液体」を持って帰りました。



農業がもっと
面白くなる
「現代農業」
志和アグリ図書館では
ルーラル電子図書館※1も閲覧
できます

※1)「現代農業」のバックナンバーや「日本農書全集」など農業に関するさまざまな情報が見られる会員制(有料)の農業情報サイトですが、志和アグリ図書館内では無料で閲覧できます。

本のページを
読んでみる

読む

参照の記事も一緒に読むと、
もっと理解が深まる!

本に掲載している内容を
動画で見る

見る

関連ビデオ※2 も合わせて
見ると、もっとコツが
つかめる!

※2)ルーラル電子図書館にはビデオ(動画)もある

(例)困っている病害虫を
本で調べてみる

調べる

診断写真と登録農薬情報で
以前より素早く対処できる!



隨時相談
受付中

ご相談ください!

相談窓口

新規就農者育成総合対策

交付金

☎082-433-4411(直)

～地域マルシェ～

この地域に移住してきた新規就農者と、地元住民と一緒に地域を盛り上げようと始め、バラ寿司、お餅、キノコ、採れたて旬な野菜、志和堀で採れた野菜・卵を使ったお菓子などを季節によって何を販売されるのか楽しみなマルシェです。

毎月第3日曜日
10:00～11:30
志和堀地域センター



おすすめ! **バックナンバー・動画配信をご覧ください**



HP は
こちらから



動画は配信をご覧ください。園芸センター活動や東広島市で生産されている野菜・果樹・花の生産者を紹介しています。

